
1. 第11回検討会の課題への対応

■ 1-1 第11回検討会の課題への対応



第11回検討会の課題とその対応を示す。

課題	対応
課題① 橋脚周辺の洗掘に伴う底生生物の影響評価を行う。	<ul style="list-style-type: none">平成29年10月から平成30年6月にかけてと、平成30年6月から平成30年10月にかけて実施した地形調査から、出水に伴って左岸側の橋脚周辺部で洗掘が確認された。これに対し、洗掘に伴う底生生物の影響評価を行った。 <p>⇒詳細は、「底生生物・底質調査結果」の報告時に説明</p>
課題② 橋脚完成後の浚渫を踏まえた環境モニタリング調査計画の見直しを行う。	<ul style="list-style-type: none">橋脚完成後2年間実施する予定の環境モニタリング調査（鳥類を除く）について、橋脚完成後も浚渫作業を行うことから調査計画の見直しを行うこととした。 <p>⇒詳細は、「今後の予定」の報告時に説明</p>
課題③ 検討会の資料について、一般向けの分かりやすい取りまとめ資料を作成する。	<ul style="list-style-type: none">検討会の資料について、専門性が高く一般向けではないことから、分かりやすい一般向けの資料を作成することとした。 <p>⇒詳細は、「今後の予定」の報告時に説明</p>